

水でつなぐ和の文化「打ち水大作戦」



大阪国道事務所



打ち水結果
気温 28.4℃ → 27.9℃

【日時】平成27年8月19日(水) 16:00～16:15

【場所】大日駅(モノレール、谷町線)前バスターミナル付近
国道1号大日交差点付近(大阪府守口市大日東町)

【目的】琵琶湖・淀川流域圏再生の取り組みの一環として、地元・沿道企業の皆さん方と、水に触れ水を大切にする心を継ぐために、「打ち水大作戦」を行いました。

【参加者】沿道利用者、守口市役所、大阪市交通局、大阪モノレール、イオン大日店、イオンモール大日、大阪トヨペット守口店、ネットトヨタ大阪守口店、整備局の呼びかけに応じ参加を頂いた皆様と近畿地方整備局の総勢約100名



「ソーレ」のかけ声で、一斉に打ち水を行いました。参加者一同笑顔になりながら手持ちのバケツが空になるまで何度も打ち水をし、周辺はなごやかな空気に包まれました。気温は約1℃下がり、打ち水で得られる清涼感を味わっていました。



■「打ち水」のポイント

打ち水とは、庭先や道路に水をまくことにより、地表の気温を下げて、夏の暑さを和らげようとする江戸時代から継承される日本人の生活の知恵です。

打ち水には、雨水や風呂の残り湯など一度使った水を使うのがルールです。